



完成見学会 見どころポイント

さくら団地の家 完成見学会

11月29日(日) 10:00 ~ 17:00(1時間ごとの予約制)

申込み◎

『西条パッシブハウスに出会い家に対する考え方が変わりました』お施主様の会話の中でとても印象に残った言葉です。同じように今回のさくら団地の家にお越し頂いた皆様に家の性能の大切さを体感して頂き、家の性能を知る機会になって頂ければ幸いです。

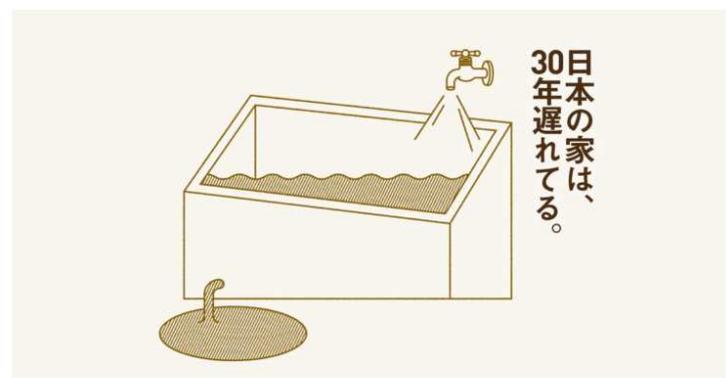
さくら団地の家

パッシブハウスクラスの性能



ドイツのパッシブハウス研究所が作成した性能認定基準を満たした性能値。世界でも最も厳しいとされる住宅のエネルギー排出基準のひとつで、建物の性能を上げることによって快適な暮らしを続けながら余分なエネルギーを排出しない地球に優しいそんなお家と仕上がっています。数年後・・・パッシブハウスの認定を受けるのを楽しみに。

日本の住宅性能は世界から30年遅れていると言われてます。さくら団地の家は、きちんと燃費の計算を行い世界に合わせた住宅性能を満たすことができます。



※一般社団法人パッシブハウス・ジャパンより

建物の燃費 計算結果

PRODUCT Ver : 2.00.011 PHPP Excel Ver : 9.00A PASSIVEHOUSE JAPAN

物件名	さくら団地の家	有効床面積	105.07	エネルギーコンサルタント	高岡 文紀
建築地		入居者数	自動(3)	省工本建築診断士	E00426
気象データ	常陸県(宇和)	平均外気温[℃]	14.7	計算条件	任意設定
暖房度時(D20)	59535	冷房度時(D25)	3205	1月の室内の標準相対湿度	52%
内部発熱量 [W/m ²]	4.28				

部位別熱損失[W/K]	年間一次エネルギー消費 内訳[GJ]	建物の燃費
<ul style="list-style-type: none"> 外壁/基礎: 37 窓: 13 屋根: 9 換気: 15 給排: 27 	<ul style="list-style-type: none"> 照明: 3.65 給湯: 11.0 冷房: 2.16 換気: 4.48 給電: 3.30 冷房: 3.78 	90.92 kWh/m ²

外皮性能・気密性能	暖房側の熱の収支 [kWh/年]	省エネ性能
外皮・気密性能 (近似的) Q値, Ua値 [W/m ² ・K] : 0.84, 0.202 C値 [m ³ /m ² ・h] : 0.2	日射取得量(Gain) : 3040 熱損失(Loss) : 1326	再生可能エネルギー等の自家発電[kWh] : 7,725 太陽熱蓄熱の給湯負荷削減量 [kWh] : 2274 (削減率 50%) 換気設備の実効熱交換率 : 82%

PASSIVE性能	単位床面積当たり [kWh/m ² ・年]	建物全体 [GJ/年]	建物の燃費	単位床面積当たり [kWh/m ² ・年]	建物全体 [GJ/年]
年間暖房負荷(20℃)	11.96	4.52	総一次エネルギー消費	90.92	34.39
年間冷房負荷(25℃)	21.46	8.12	総一次エネルギー消費		
気密性能	0.24 部/h		<自家発電考慮>	-107.60	-40.70

Q値 : 0.84 [W/m²・K]
 Ua値 : 0.202 [W/m²・K]
 C値 : 0.1以下 [cm³/m²] (減圧・加圧法ともに)
 年間暖房負荷 (20) : 11.96 [kWh/m²・年]
 年間冷房負荷 (27) : 21.46 [kWh/m²・年]
 一次エネルギー消費 : 90.92 [kWh/m²]



屋根 : 垂木間 ロックウール60kg 200mm
 垂木下 ロックウール60kg 200mm 計400mm

壁 : 充填断熱 ロックウール60kg 100mm
 付加断熱 ロックウール60kg 100mm (木部)
 ラムダボード 100mm (塗り部)

基礎 : 外周部 EPS (防蟻処理) 100mm
 土間下 EPS 100mm

さくら団地の家

太陽のエネルギー

パナソニック 太陽光発電システム 6.07KW

太陽の光という無尽蔵のエネルギーを活用する太陽光発電。年々深刻化するエネルギー資源問題は他人事ではありません。自分たちの家で使う電気は自分たちで賄う。大容量な太陽光発電システムは必要ありません。



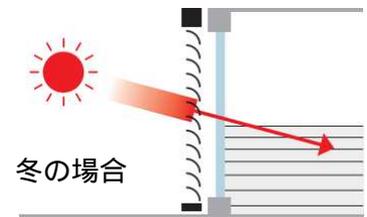
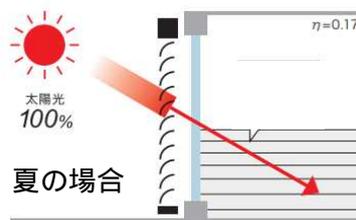
エコソーラー 太陽熱温水器

地球にもお財布にも優しい太陽熱温水器。太陽の熱でお湯を沸かし、足りない分だけガス給湯器で補います。1年間で約452kgのCO2を削減してくれます。



ドイツ生まれの電動外付けブラインド

太陽の光と熱をコントロールし、快適な室内空間をつくります。夏は、暑い日射しが室内に入る前に外で遮って涼しく、冬は、日射を積極的に取り込んで部屋を明るく暖かく。



さくら団地の家

自然と調和するファザード



塗壁と杉板

自然素材で構成された外壁は素朴な色合いで落ち着きを感じさせてくれます。時間と共に朽ちるのではなく味わいが増してきます。5年後・10年後、どのように変化していくか楽しみです。



木のルーバーで雰囲気に変化

ガレージの壁を1面だけ杉材の木製ルーバーに。ひし形に加工された断面は雨にさらされても水がきれジメジメした状況を長続きさせません。木だからすぐに傷んでくる・・・ちょっとした工夫で長く使い続けることが可能になります。



お庭で家を引き立てます

家と外構と一緒に考えなければいけません。どちらかが欠けてしまうと見た感じ方は大幅に変わってきます。自然の緑の中に人工物（家）が溶け込むことが理想形ですね。また、人間は視覚からも暑さや寒さを感じてしまいます。目に映るものがアスファルト又は芝では体感温度に変化がでるようですよ。